

【健康診断の受診率アップについて】

D： 私は日頃、室戸で健康診断、受診の啓発や受診率アップに市民をあげて頑張っております。先だって5月12日に健康応援団という受診率をアップするための団体を立ち上げました。昨年度は、高知県内の市としては2番目に受診率が上がったんですが、まだまだ60%には程遠いです。だから少しでも受診率を上げられるように、その中心になる核を作ろうということで、健康応援団を立ち上げました。

室戸市はお年寄りが多い割には、平均寿命が短いんですね。どうも若い人の死亡が多いような気がします。それに、遠洋漁業をやっている方が多いので、今も健診に行ってくださいの方が少ないんですね。男性が頑なに健診に行かないんです。

知事： 頑なに行かない？

D： 自分の健康に自信を持っているわけではないと思います。受診して病気が見つかる、心配だということもあるみたいです。どうせ、今まで生きてきたらどこか具合悪いらう、それならもう心配だから行かないという声もチラホラあります。そんな方をどういうふうに健診に行ってもらえるようにしたらいいのかと四苦八苦しております。

地域へ出向いて行って町会長さん、民生委員、婦人会等に話をして、さらなる健康診断受診を推進して、笑顔で生涯暮らせる室戸にしたいと思っております。昨年、知事さんには室戸へお越しいただいて、女性のパワーを見ていただいたと思います。もうほとんどが高齢になっていますけど、パワーは十分持っておりますので、女性の力で笑顔のあるまちづくりをしていきたいと思っております。日本一の健康長寿県になりますように、室戸も頑張ります。

知事： 室戸市は、この2年間で相当受診率アップしたんですよね。平成20年度は男性が18.2%だったのが、平成22年度には31.2%まで。女性が28.6%だったのが22年度には42.1%ですから、相当伸びていますので、すごいことだと思います。ただ、もっと上げないといけないですね。それは本当にそうだと思います。

ちょっと県内全体の状況と全般的な政策について、お話を聞いてなるほどと思ったことがあります。まず高知県の平均寿命は、女性は大体全国平均並みですが、男性の平均寿命は全国で44位～46位ぐらいです。理由を端的に言うと、40代、50代の死亡率が全国平均より1割ぐらい高いからです。なぜ、40代、50代の男性の死亡率が高いかと言うと、いろんな原因があると思えますけど、健診の受診率が低いというのも理由かもしれません。

高知県は健診の受診率が全国的に見ても、ものすごく低いんですね。がん検診を受診していない理由を県民世論調査で複数回答で答えていただいたんですが、「受診の機会がない」というのが一番多い理由です。「うちの市町村ではやっていない」ということですが、絶対、

やっていますから。こういう理由はないはずなんです。

要するに、住んでいる地域でがん検診が実施されていることを知らない方が結構いるんじゃないかということで、昨年から各市町村と協力して、40代、50代の男性・女性全員に特定健診とがん検診の日時の通知を送るようにしました。それでも受けてない方については、受診を促す通知を再度送っています。

ただやっぱり平成22年度、受診率向上に取り組んで一番明らかになったのは、健康づくり婦人会の皆さんとか、そういう団体の皆さんがしっかりと働きかけをしてくれた市町村は如実に受診率が増えているんですね。そうでない場合は、あんまり増えてないんです。これが結構はっきりしたので、23年度の新しい長寿県構想からは受診率向上に取り組む団体の皆さんをバックアップする取り組みを新たに追加しました。受診を促す声かけのノウハウを共有していただいて、そのノウハウに基づいて一定対応していただく。そういう団体の皆さんとの協働関係を強化しようとしているところです。

合わせて今年度から、受診できる時間帯を、働いている方にも便利な時間に変えるなどの取り組みを始めようとしています。ただ、確かにお話を聞いていると、もう一工夫必要かもしれませんね。俺は絶対大丈夫と、頑なに行かない人が多いわけですね。さらには、どうせ見つかったらダメじゃないかと、そういうことでしょう。私も頑なに行かない人の気持ちが分からないでもない。自分もサラリーマンだったとき、結構頑なに行かなかったような気がします。今の仕事上、絶対に行くようにしてますけど。

ちょっと、「頑な対策」と「がんは早期発見で治りますよ」というのを合わせてやったほうがいいかもしれませんね。検診を受けない理由を忙しいからと回答している人は、本当は怖いだけかもしれませんからね。

3年目に向けて、またもう一段改善してバージョンアップした健康長寿県構想にしたいわけですが、この2年間の取り組みのノウハウを教えていただいて、また、政策を向上させたいと思います。